

Famille Bulletin

ファミリー ブルティン

文化の香るふれあいの街ファミリー

平成27年10月1日発行:ファミリーハイツ明石自治会広報部

vol.50



サマーフェスティバルを終えて

サマーフェスティバル部

当日は天候にも恵まれ、絶好のお祭り日和となりました。

住民の皆さまをはじめ、近隣の方々も多数お越しになられ、今年のテーマのように強い絆でありのままの自然なスタイルで楽しんでいただけだと思います。子ども縁日、ビンゴ大会、大抽選会は大盛況、裏方としましては大変感激します。

踊りま専科の方々の盆踊りも大人から子どもまで、たくさんの方が浴衣姿で楽しそうに踊られているのを見て、故郷を思い出し、懐かしい気持ちになりました。お祭りの最後に餅まきをしてフィナーレを迎え、全日程が終了した時は正直ホッとしました。

最後になりましたが、サマーフェスティバルに関わってくださった皆さまにサマーフェスティバル部一同よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

サマーフェスティバル

自治会 会長

今年の実行委員のメンバーは、「強い絆、ありのままに楽しもう」をテーマに掲げました。

続く台風にもかかわらずこの日は絶好の日和に恵まれました。役員はみんな、早朝より汗をいっぱいかいて一致協力して頑張りました。多数のサポーターの方の参加のお陰で、2時ごろには早々に準備完了、大助かりでした。大勢の来客を迎え、夏のイベントは無事開催、終了することができました。

子ども会の保護者が大活躍の子ども縁日は、例年どおりの大賑わいを見せていました。子どもたちお待ちかねのビンゴゲームが始まると会場は一斉に人で埋まりました。日の落ちる前から屋台のお店はどこも行列ができました。

サマーフェスティバルを通しての参加者はおよそ880人。明石市副市長はじめ来賓の方々からは、市内自治会が開催する盆踊り大会としては最大級と評価していただきました。

盆踊りの輪には、例年以上にゆかた姿の小さい子どもたちの参加が目立ちました。子どもたちが踊りだすと踊りの練習会に参加しなかった子どもたちもつられて踊り出しました。また、お母さんと一緒に踊っているヨチヨチ歩きの子どものも…何ともほほえましい光景でした。みんなが笑顔で楽しんだ盆踊り、ぜひ来年も一緒に踊りましょう。

今年初めての試みとして、高齢者の方たちに和やかな雰囲気の中でサマーフェスティバルを楽しんでいただけるよう優先席を設けました。16名の利用者がありました。解放感のある中で大勢の方に接し楽しい気分になっていただけたのではないかと思います。はじめてのことで、運営についてはいくつかの検討課題も見つかりました。今後に生かしていきたいと考えています。

参加状況

大抽選会参加（参加戸数） 225戸 ビンゴゲーム参加 471人

	自治会加入	参加戸数	参加率	前年度参加率
吉 番 館	157戸	71戸	45.2%	39%
式 番 館	174戸	70戸	40.2%	42%
参 番 館	174戸	84戸	48.3%	45%
合 計	505戸	225戸	44.6%	42%



参加者から

前子ども会役員

今年もサマーフェスティバルの季節がきました。今まで親子で楽しく参加させてもらっていましたが、子どもたちも大きくなり部活に忙しくて参加しないとのこと。前半は昨年子ども会の役員をしていたので子ども縁日のお手伝いをする事になりました。ファミリーやファミリー以外からたくさんのお子さんが来ていて、楽しくゲームをしている姿はとてもかわいかったです。久々に小さな子どもとふれあって楽しい時間でした。その後はどうしようかなと思っていましたが、広場でママ友たちに会っていつものように芝生広場にシートを広げて参加することになりました。同じマンションに住んでいても、なかなか会う機会の少ない近所の人たちですが、サマーフェスティバルでは多くの方と会うことができ、あいさつしたり、近況を報告しあったりしました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、最後まで楽しむことができました。これからもサマーフェスティバルが続いていくといいなと思います。すてきなサマーフェスティバルが楽しめるのも準備していただいた自治会役員、子ども会役員のお陰だと思います。ありがとうございました。



高齢者対策に携わった方から

高齢者対策プロジェクト(民生委員)

高齢者の方々がもっと広い範囲で色々な方たちと触れ合え、楽しんでいただける企画をと考え、ふれあいサロン、コミュニティクラブと、サマーフェスティバル参加へのお誘いを決めました。

“優先席”や“送迎”等のことをお伝えし、16名の方に参加していただきました。盆踊り等で楽しいひとときを過ごしていただけたのなら、本当にうれしく思います。

私たちボランティアも、参加していただいた方との会話の中から今後の取り組みへのヒントをいただき、高齢者のニーズにあった集いを目指していきたいと改めて思いました。高齢化が進むファミリーハイツ全体の課題でもあると思いますので、各方面からのご協力を今後ともよろしくお願いします。



自治会としては初めて(サロンとしては2回目)ですが、サロン用の椅子席を優先席としてご用意していただきました。当日までに声掛けして数名の方もご参加くださり、私たちサロンの会員ともども、模擬店からチヂミ・おでん・焼きそば等買ってきたりして、話も弾み盆踊りも炭坑節等飛び入りで楽しませてもらいました。

グルッと回って優先席にお誘いしようと思ったのですが、ほとんどおられませんでした。やはりお孫さんがいない場合、なかなか出てきにくいものです。来年はもう少し幅広く声掛けして参加していただきたいと思います。ご参加くださった方の表情がとても明るく楽しんでおられるようで、私たちもうれしかったです。サロンで常に交流しているため、顔なじみでビンゴも抽選会でもワイワイと盛り上がりました。

サロンでは、クリスマス会、お花見会、イベントとしてハーモニカ演奏会、マジックショーや落語等も開催しています。フリートークでお互いの近況を話し合い、大きな声で一緒に歌を歌ったり、リラックス体操をしたりして日々の活力にしています。

ふれあいサロンは一月に一回集会室で開催しています。掲示板のご案内を見て興味を持たれた方は、お気軽に遊びにいらしてください。そして来年は一緒にサマーフェスティバルを楽しみましょう!

子ども縁日担当役員から

子ども会

私たちは、子ども縁日の担当として6月末から企画を始めました。スーパーボールすくいを始めウォーターシューティング、当てくじや千本引きの景品選びでは、子どもたちが喜んでくれそうな物を色々と考えました。昨年までは、駄菓子屋もありましたが、近年子どもの数の減少に伴い役員数も減っているため駄菓子屋を出店するのが困難な状況でした。そこで、今回は、駄菓子類を輪投げの景品として子どもたちに提供するように工夫しました。

8月22日当日、お天気を少し心配しながらのスタートでしたが、前年度役員の方や有志の会員の方々に助けをいただいて、無事子ども縁日を終わることができました。縁日に来てくださったファミリー内外の子どもたちの笑顔がたくさん見ることができて本当にやって良かったと感じています。

最後になりましたが、お手伝いいただいた皆さま、お忙しい中ご協力いただき本当にありがとうございました。

参加した子どもたちから

花園小 2年

わたしが一ばんたのしかったのは、ぼんおどりです。なぜかと言うと、きんじょのおともだちといっしょにおどるのがとてもたのしみだからです。とくにゆかたをなかなかきかないので、とても楽しみでした。えん日では、くじびきがたのしかったです。カードホルダーが当たってうれしかったです。また行きたいです。

花園小 4年

サマーフェスティバルの子どもえん日は、お母さんがたががんばってじゅんぴをしていたので、ぼくもがんばろうと思ってスーパーボールすくいの所を手伝いました。手伝ったことは、ポイわたしをしました。子どもえんにちで遊んだことは、ウォーターシューティングと輪投げをしました。楽しかったです。また来年もいろんなことをしたいです。

花園小 5年

毎年、サマーフェスティバルを楽しみにしています。スーパーボールすくいや輪投げなど…たくさん子どもえん日で遊びました。ビンゴゲームでは、当たらなかったけど友だちと盛り上がりました。ゆかたを着ておどる盆おどりは、つかれるけれど、たくさんおどってとても楽しかったです。抽選会では、なんと名前を呼ばれて景品をGET!最後のもちまきでは、おもちゃを3つとることができました。今年も、とても楽しいサマーフェスティバルでした。

学校の友だちが「ファミリーの夏祭り楽しかったから来てよかった。」と言っていました。なんだかうれしくなりました。そして、楽しい行事がたくさんあるので、私はファミリーに住んで良かったなと思いました。また、来年も参加したいと思います。

花園小 6年

私がファミリーの行事で楽しみにしているのが、サマーフェスティバルです。友だちと一緒に子ども縁日でスーパーボールやくじをしてとても楽しかったです。私が、一番楽しかったのは、ビンゴ大会です。最後までリーチにならなかったけど、ドキドキしておもしろかったです。ぼんおどりは、難しかったけど、おどると楽しかったです。来年は、上手に踊りたいです。



自治会出店のそれぞれのチーフの方からの感想

「銘酒コーナー」チーフ 壺番館・前副会長

今年も自治会の「銘酒コーナー」屋台を出店しました。役員の皆さんが、あれこれと吟味した全国の銘酒を揃えた屋台も17年連続となり、名物コーナーの買録もついてきたように思います。今年の特徴は、女性のお客さまが多かったこと。品揃えは焼酎3種、地酒4種でしたが、「少し辛口のすっきりしたお酒をください。」、あるいは「いかにも日本酒だ、というコクのあるのをください。」など、販売員泣かせのご注文も数多くありました。当方には、それにお答えできるほど詳しい知識はありません。少々あてずっぽうながら、自信たっぷりな口調で、「これが旨いですよ!」などと、お薦めはしましたが、期待に添えていたのかどうか。あてが外れていたらおゆるしく下さいね。毎年、赤字が続いていたので、今年は収支トントンを目指した結果、わずかながら黒字で終わることができました。その一つの要因は、「ディスティング」と称した「試飲」を極力控えたこと(汗)。やれやれ、よかった、よかった。商品の性格上、子どもたちでにぎわう屋台ではありませんが、大人の楽しみとして、祭りには欠かせない存在、と自負しています。また、来年もお目にかかりましょう!

「おでん担当」チーフ

サマーフェスティバルのおでんの販売を担当させていただきました。今年は、去年より販売数を増やしましたが、大勢の方が買いに来てくださり、無事に完売しました。ありがとうございました。毎年思うことですが、自治会のイベントがあるおかげで、普段なかなか会えない住民の方々と交流ができることが、大変うれしく思います。子どもの同級生たちも気軽に声をかけてくれて、大きく成長した姿を見せてくれます。これもひとえに、イベントを企画・運営して下さる自治会役員をはじめ携わって下さる方々のおかげだと感謝しています。夏の思い出がまたひとつ増えました。ありがとうございました。

「かき氷」チーフ

昨年は母に頼まれて駆り出された状態での手伝いでした。今年は、自分からすすんで手伝いを申し出ました。息のあった分担作業がすばらしく大変なためになったからです。注文を聞く人→お金をもらう人→氷を削る人→シロップをかける人 役割を決めて声をかけながら、チームワークよくかき氷を作っていきます。素早く手際よくしないと氷が解けて、おいしいかき氷ができないのです。母と母の友だちはとても仲良くぴったり息があって、和気あいあいとした中でかき氷屋を楽しんでいました。その中で僕も1つの作業を任せられ、チームの一員として役立ったことがうれしかったです。今年は天候にも恵まれ、どんどん氷が売れて完売したときの達成感は、大変爽快でした。かき氷を買ってくれたチビっ子たち、ありがとー。

住人・出店者から

うさぎ文庫 代表

ファミリーの中で活動をさせていただいているうさぎ文庫は、自治会の一員としてサマーフェスティバルを盛り上げるお手伝いができたらということで、2002年から屋台の出店を行っています。まだ数年かと思っていましたが、参加して13年も続けていたのだと、この原稿の依頼であらためて資料を開いてみて驚きました。屋台の内容は「チヂミ」「カレー」「玉こんにゃく」です。年に一度、楽しみにしていると言って下さる方々もあり、今年もおかげさまでたくさんの方に並んでいただきました。「チヂミ」を焼き始めると長蛇の列ができ、皆さまをお待たせしてしまうことから、ある年からはすぐに提供できる「カレー」に、山形名物の「玉こんにゃく」も仕入れて販売しています。メンバーは力いっぱい3時間半汗だくで焼き続けます。販売はメンバーの家族も(夫たちも子どもも)総出で手伝います。サマーフェスティバルは家族愛が深まる!?ひと時です(*^^)vこんな愛のこもった「チヂミ」たちをまだ味見していない方は、ぜひ来年は味見してみてくださいね。さて、今年はとてもうれしいことがありました。サマーの終わったあと、図書館にメンバーで出掛けるとき、ひとりの男性に声をかけられました。その方はファミリーの方で、サマーフェスティバルで私たちの「チヂミ」を食べてくださったとのこと。「美味しかった!どうしたら上手く焼けるのか」とわざわざ声をかけてくださったのです。私たちの顔を覚えていてくださったのもうれしくて、お名前と部屋番号を聞いて後日メッセージとレシピをポストインしました。サマーフェスティバルが取り持つ出会いがあり、屋台出店のための材料調達の苦労や当日の忙しさや暑さが吹っ飛ばす気持ちになりました。来年も自治会の一員としてサマーフェスティバルを楽しみたいと思います。また、ファミリーは毎年たくさんの行事が充実しています。住民みんなで参加して豊かなマンションライフを満喫しましょう!

自治会からのお知らせ

秋祭り・西明石まつり部 部長

西明石まつり

日時:10月10日(土) 10:45～(小雨決行)

スケジュール

- 10:45～ 受付開始(管理事務所前)
- 11:15～ 出発式
みこしリハーサル(移動練習)
子ども太鼓お披露目
- 11:55 ファミール出発
- 12:20 マックスバリュー到着
- 12:50 マックスバリュー出発
- 13:15～ きらく寿司前から商店街に入場
- 14:15～ 駅南広場到着後 広場で練り合わせ
休憩(食事、おやつ、飲み物)幼児は解散
- 15:00 みこしパレード開始
- 16:20 子どもみこし帰路
- 16:40 子どもみこしファミール到着
- 18:00 大人みこしファミール到着、後片付け
- 18:30～ 反省会・打上げ(集会室)

秋祭り(宮入り)

日時:10月11日(日) 9:30～(小雨決行)

スケジュール

- 9:00～ みこしをバックに記念撮影をご自由にどうぞ
- 9:30～ 受付開始(集会室前)
弁当引換券をお受け取りください。
- 9:45～ みこしリハーサル
- 10:00～ 出発式
- 10:30 ファミール出発
途中休憩
(貴崎コミセン、貴崎自治会館前広場)
- 12:00～ 林神社着(昼食)
- 14:30～ 宮入り
- 16:00～ ファミール帰着、後片付け
- 18:00～ 反省会・打上げ(集会室)

きれいに飾られたおみこし、今年の大人みこしは、高欄を新調しました。檜の白木造りで、いい香りがして美しかったです。みんなでかつぎましょう。

秋祭り(宮入り)・西明石まつりについて

相談役・おまつりくらぶ代表

お盆を過ぎてから気温が一気に秋の気配になってきました。夜帰るとコオロギが鳴いています。秋を実感しています。しかしながら茨城県常総市では、台風18号の豪雨で鬼怒川が氾濫し大変なことになっています。自然の驚異には勝てません。このことを考えると、この西明石の立地の良さを実感させられます。まさに、今年もファミールハイッ明石住民の健康と家内安全を願って祭りを行いたいと思います。

今年のお祭りは、西明石まつりが10月10日土曜日、秋祭り(宮入り)が10月11日日曜日と決まりました。当初秋祭り(宮入り)は18日の予定でした。住民の皆さまには日程の変更でご迷惑をおかけしましたが、ご了解くださいますよう、よろしくお願いいたします。

さて、例年のことですが、文化庁の助成金を後藤会長が申請し、「明石市の文化遺産を生かした地域活性化事業の実施団体」と認められ、助成金が下りました。今年は大人みこしの欄干を新調しました。総檜で大変見事な仕上がりです。今の大人みこしは、平成4年に素人集団の手作りで作りました。それが今では、伊達綱・高欄掛と本物になり、見違えるようなおみこしになりました。華みこしは、提灯・布団締め・町名札と新調し、これも素晴らしいものとなっております。

ここまで祭りを続けることができたのは、祭りに参加していただいたファミール住民のおかげだと思っています。それが結果として、文化庁の助成金に繋がっております。今年は、ファミちゃんの台車も新調し、バージョンアップしております。年に一度の秋祭りです。たくさんの方の参加をお待ちしております。今年も事故もなく楽しいお祭りになること間違いなしです。



10月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 花園幼稚園 運動会
4	5	6 「ゆずります」「ゆずって下さい」掲示	7 資源ゴミ	8	9	10 西明石まつり
子ども会廃品回収	粗大ごみ申込締切					
11 秋祭り(林神社宮入)	12	13	14 不燃ゴミ	15	16	17 粗大ゴミ
18	19	20 小型家電回収 天ぷら油回収 9:30~11:00 サンライフにて	21 シニアクラブ昼食会 資源ゴミ	22 花園幼稚園 バザー 望海中学校 文化祭 (合唱コンクール)	23 望海中学校 文化祭 (合唱コンクール)	24
25	26	27 「ゆずります」「ゆずって下さい」申込受付	28 不燃ゴミ	29	30	31 文化祭
子ども会廃品回収		ふれあいサロン				

11月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1 文化祭	2	3 「ゆずります」「ゆずって下さい」掲示	4 資源ゴミ	5	6	7
8 望海コミセン コミセン祭り	9	10 防火防災避難訓練 子ども会廃品回収	11 粗大ごみ申込締切 不燃ゴミ	12	13	14
15	16	17 小型家電回収 天ぷら油回収 9:30~11:00 サンライフにて	18 シニアクラブ昼食会 資源ゴミ	19	20	21 クリスマス ライトアップ準備 粗大ゴミ
22 クリスマス ライトアップ準備 子ども会廃品回収	23 クリスマス ライトアップ開始	24 ふれあいサロン	25 不燃ゴミ	26	27	28
29	30					

不要になった本誌は燃やせるゴミではなく子ども会の廃品回収に雑誌として出してください。

ファミリーハイツホームページ <http://www.famille.akashi.hyogo.jp/>